



NIAD-UE

機構ニュース

Vol.135

2014 August

記事

◆Top News

- 平成26年度大学質保証フォーラムを開催1

◆学位授与事業

短期大学・高等専門学校卒業生等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

- 平成26年度版を当機構ウェブサイトに掲載3

◆質保証連携

諸外国の質保証制度・動向情報の収集、整理及び提供

- 新規刊行物のご案内 -「質保証システムの概要:日本 第2版」4

- オランダのアクレディテーション制度動向に関する機構研究会を開催5

海外の質保証機関等との連携

- 「キャンパス・アジア」モニタリング英語版ウェブサイトを開設5

◆主要行事日程

- Schedule(2014年8月~10月)・・・7

TOP NEWS

○平成 26 年度大学質保証フォーラムを開催

大学評価・学位授与機構は、8月1日（金）に平成 26 年度大学質保証フォーラム「大学の多角的道しるべ～ランキング指標を問う～ Toward a Multidimensional Approach: How we use ranking indicators?」を公益財団法人大学基準協会、公益財団法人日本高等教育評価機構、一般財団法人短期大学基準協会および認証評価機関連絡協議会の後援のもと、一橋講堂にて開催しました。

同フォーラムは、昨年まで機構で毎年実施していた「大学評価フォーラム」を改称したものです。当日は、大学等関係者をはじめ、高等教育に関心のある一般の方など、機構が開催するフォーラムでは過去最多となる約450名の参加者がありました。

基調講演では、「多角的マッピングとランキング～高等教育機関の透明性を高めるツール～」と題して、オランダのトウェンテ大学高等教育政策研究所の Don F. Westerheijden 上級研究員（右写真）から、従来のランキングへの批評とEUで先駆的に実施されている [U-Multirank](#) の活用方法の紹介に関する講演が行われました。U-Multirank は、2014 年春に世界 74 の国の 850 を超える高等教育機関が参加して、最初のランキングを発表しました。



基調講演

複数の視点から大学の特色や実績を示す指標と分析手法が用いられ、また、学生や大学運営者といった多様な利用者の意思決定に役立つ情報を提供していることが特徴として紹介されました。

講演後に行われたパネルディスカッションは、基調講演者に5名のパネリストを交えて進行しました。

前半は、5名のパネリストから政策・戦略の方向性とそこで用いられている各種データや指標の事例について、政策立案者、大学、質保証機関の各立場から発表がありました。



パネルディスカッション

○パネルディスカッション：パネリストの発表演題

「高等教育における「可視化」をめぐる最近の動向」	義本 博司（文部科学省大臣官房審議官（高等教育局担当））
「研究におけるデータの戦略的活用」	山本 進一（岡山大学 理事・副学長（研究））
「教育研究にかかる情報の定量化と活用について」	谷 正史（金沢工業大学 常任理事 産学連携推進部長）
「公立大学の評価と質保証」	浅田 尚紀（兵庫県立大学 学長特別補佐・教授）
「大学の多様化・機能強化と指標の調和に向けて」	林 隆之（大学評価・学位授与機構 研究開発部准教授）

後半のディスカッションでは、前半の発表事例を踏まえて、大学や関係者が大学の多様な側面や特徴を把握するために、大学はどのようにデータや指標を活用すべきなのか、またそのような活用を促すためには、どのような環境、インフラ整備が必要であるのかという視点で活発な議論が交わされました。

当日のプログラムおよび配布資料は以下の機構 web サイトで公開しています。

http://www.niad.ac.jp/n_kenkyukai/1243451_1207.html

学位授与事業

短期大学・高等専門学校卒業者等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

■機構認定短期大学・高等専門学校専攻科一覧について

○平成26年度版を当機構ウェブサイトに掲載

当機構では、短期大学や高等専門学校を卒業、あるいは一定の要件を満たす専修学校専門課程を修了するなど、既に高等教育機関において一定の学習を修めた後に、さらに大学の科目等履修生制度などを利用して高等教育レベルの学習を積み上げた方に対して、審査の上で学士の学位を授与しています。

また、その学士の学位取得に必要な高等教育レベルの学習機会を拡大するために、短期大学や高等専門学校に置かれた専攻科のうち機構が定める要件を満たすものについては、当該専攻科において修得した単位が、大学の科目等履修生制度などを利用して修得する単位と同等のものとして使用することができる専攻科として認定しています。（認定専攻科）

本年度においても例年同様、認定専攻科において単位を修得しようとする方の参考としていただくため、短期大学や高等専門学校の認定専攻科の平成27年度入学者に関する学生募集の概要を取りまとめ、機構のウェブサイト(http://www.niad.ac.jp/n_shuppan/senkouka/index.html)で公表しましたのでご利用ください。

質保証連携

諸外国の質保証制度・動向情報の収集、整理及び提供

○新規刊行物のご案内 – 「質保証システムの概要：日本 第2版」

当機構では、国内外の高等教育質保証の基礎情報や動向をはじめ、国際的な共同教育プログラムの質保証を図るうえで有益な海外の情報や事例を収集し、刊行物や概要資料にまとめて関係者に広く発信しています。

今回は、高等教育質保証の基礎情報をまとめた「インフォメーション・パッケージ」の収録資料の一つである、「高等教育分野における質保証システムの概要：日本」の第2版を刊行いたしましたので、ご案内します。

高等教育分野における質保証システムの概要：日本（第2版）※日本語版・英語版
-海外の大学等との連携の際に、ご活用ください-



日本の高等教育制度ならびに評価を中心とした質保証システムの概要をまとめた資料。今回の第2版では、高等教育機関数や学生数などの統計的データを更新したほか、専門学校に関する記述を新たに追加するとともに、認証評価機関一覧の更新や、認証評価の第2サイクルに対応した評価基準を掲載している。文部科学省の協力・助言を得つつ、当機構の評価事業部国際課を中心に作成。(平成26年7月作成/日本語版27ページ、英語版33ページ)

なお、同資料の電子版は、当機構「[国際連携ウェブサイト](#)」の「刊行物ページ」に掲載していますので、ご覧ください。

国際連携ウェブサイト：http://www.niad.ac.jp/n_kokusai/

○オランダのアクレディテーション制度動向に関する機構研究会を開催

2014年7月31日に、[大学質保証フォーラム](#)の基調講演者である Don F. Westerheijden 氏を機構竹橋オフィスに招き、オランダの近年のアクレディテーション制度の変遷に関する研究会を開催しました。当研究会には、機構内外から41名の参加がありました。

Westerheijden 氏の講演では、はじめに、オランダ・フランダースアクレディテーション機構(NVAO)と質評価機関の行った第1サイクルの評価(アクレディテーション)の説明の後、2011年度から始まった第2サイクルで生じた制度的な変更点の紹介がありました。加えて、現行の第2サイクルに対する課題を踏まえ、2017年度から始まる第3サイクルに向けたオランダ国内での議論も紹介されました。また、翌日(8月1日)の大学質保証フォーラムのテーマに関連して、複数の視点から大学の特色や実績を示すための指標と分析手法を擁しているU-MapとU-Multirankについての概説と実演も行われました。なお、講演の概要については[こちら](#)(当機構の国際連携ウェブサイトへリンク)をご覧ください。



機構研究会の様子

海外の質保証機関等との連携

○「キャンパス・アジア」モニタリング英語版ウェブサイトを開設

当機構では、平成23年度の「大学の世界展開力強化事業」に採択された日中韓のトライアングル交流事業(キャンパス・アジアプログラム)10プログラムと連携した、質保証のモニタリング活動を行っています。モニタリングは、中国と韓国の質保証機関と連携して5年間のうちに2回行う予定としており、平成25年度に、1次モニタリングを各国でそれぞれ実施しました。

日本側の1次モニタリングについては、当機構が採択校と協力して質保証のためのモニタリング基準を策定し、これに基づき自己分析、書面調査、訪問調査を実施しました。モニタリング結果は今年1月に確定し、プログラム毎の報告書としてまとめ、教育の質の観点から抽出した優れた取り組み等が掲載されています。

機構は、日本側1次モニタリングの成果を国内外に広く発信していくため、このたび「キャンパス・アジア」モニタリング英語版ウェブサイトを開設しました。

※モニタリング英語版ウェブサイトへは、下記 URL からお進みください。
国際連携ウェブサイト：http://www.niad.ac.jp/n_kokusai/

上記ウェブサイトからは、モニタリングの趣旨と概要のほか、日本側1次モニタリングの概要や活動実績を英語でご覧になれます。

○日本側1次モニタリングに関する主な掲載内容

- ・ 基準等を収録した「キャンパス・アジア」モニタリングハンドブック（英語版）
- ・ モニタリング実施手順・スケジュール
- ・ 実施体制
- ・ 報告書と自己分析書それぞれのサマリーを掲載したモニタリング総括報告書（英語版）「'CAMPUS Asia' Monitoring on Quality Assurance -Collaboration among Japan, China, and Korea- Overview of the First Monitoring in Japan」
- ・ プログラム毎のモニタリング報告書（日本語版のフルレポート）
- ・ モニタリング学生部会の活動

モニタリング英語版ウェブサイト紹介ちらし→



主要行事日程

○ Schedule

8月

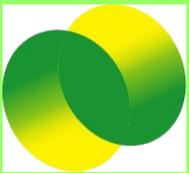
日	行事名	担当課	関連ページ
1日	大学質保証フォーラム	国際課	関連ページ
22日	学位審査会（平成26年度第2回）	学位審査課	関連ページ
26日	高等専門学校機関別認証評価に関する説明会	評価支援課	関連ページ
26日	平成27年度に実施する高等専門学校機関別認証評価に関する自己評価担当者等に対する研修会	評価支援課	関連ページ

9月

日	行事名	担当課	関連ページ
5日	学位記伝達式・講評	学位審査課	
12日～ 10月6日	平成26年度10月期 学位授与電子申請受付期間	学位審査課	関連ページ
16日	法科大学院認証評価委員会（第2回）	評価支援課	関連ページ

10月

日	行事名	担当課	関連ページ
1日～7日	平成26年度10月期学位授与郵送申請受付期間	学位審査課	



NIAD-UE

独立行政法人大学評価・学位授与機構